# 第 59 回岡山県中学校総合体育大会

# 第 72 回岡山県中学校野球選手権大会で優勝しました。

# 中国大会(2021 年 8 月)に出場します。

後援会より激励金をいただきました！

ありがとうございました！

山陽新聞社杯争奪第72回岡山県中学校野球選手権大会（県中体連、県軟式野球連盟、山陽新聞社など主催）最終日は29日、倉敷市のマスカットスタジアムで準決勝と決勝があり、決勝は連島南が4－0で総社に快勝し、初優勝を飾った。

決勝で連島南は三回までに2点を奪って優位に進め、五回は松藤琢の2点適時打でリードを広げた。主戦渡辺が散発2安打で総社打線を完封した。

岡山県
中学野球

閉会式では、山陽新聞社から連島南に優勝旗、総社に準優勝旗が贈られた。最優秀選手賞は連島南の渡辺颯投手、敢闘賞は総社の柳井優成捕手、打撃賞は連島南の相見大地外野手が選ばれた。

決勝を戦った連島南と総社、4強入りした倉敷東と金光学園の計4校は中国大会（8月5～7日・倉敷マスカットほか）に出場する。同大会の上位2校は全国大会（同21～25日・千葉県）の出場権を得る。

## 連島南 初の頂点

### 5試合30得点5失点　攻守とも際立つ力

【連島南－総社】5回裏連島南2死満塁、松藤琢が左前に2点適時打を放ち、4－0とする。捕手柳井＝倉敷マスカット（今中雄樹撮影）

初の頂点に立った連島南のメンバー

連島南が抜きん出た力で初の栄冠をつかんだ。決勝を含む5試合で30得点5失点。「攻守とも理想のプレーができた。優勝を目指し、一丸で頑張ってきて良かった」。主将の相見は勝利の味をかみ締めた。

総社との決勝で勝機を引き寄せたのは2点リードの五回だ。2死満塁で4番松藤琢。高めの直球を強振すると、鋭い打球が三遊間を抜けて2者が生還。「少しでも投手の負担を減らしたかった」という一打にエース渡辺も奮い立つ。直後の六回に1死満塁のピンチを迎えるが「4点ももらっていたので冷静だった」。涼しい顔で後続を中飛と三邪飛に仕留めた。

昨秋の県大会は地区予選敗退の屈辱を味わった。ナインは夏の県王者を目標に掲げ、冬場は軟式球よりやや重いソフトボールを使ったロングティーでパワーを養った。守備練習ではキャッチボールの一球一球の質にまでこだわった。五回、左翼への鋭い打球を松藤颯がダイビングキャッチして反撃を許さなかったのは、こうした鍛錬のたまものだ。「攻守に大幅に底上げできた」と川原監督も仕上がりに納得した。

2006年以来の全国切符獲得を狙う中国大会。「相手のレベルも一段と高くなる。少しでも力を付け、臨みたい」と相見。喜びもそこそこに次のステージを見据えた。（近藤哲也）

▽決勝

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総社 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 連島南 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | × | 4 |

▽暴投　安本2

【評】連島南が好機を着実にものにした。一回2死二塁は松藤琢の中前打、三回2死三塁では渡辺の右前打で1点ずつ奪った。五回は2死満塁から松藤琢の適時打で大きな2点。盗塁を絡めた攻めが生きた。主戦渡辺はコースを投げ分け、2安打完封。守備も堅く、五回は外野への痛烈な当たりを左翼松藤颯が好捕しピンチをしのいだ。

総社は3投手の継投で粘り強く戦った。ただ六回1死満塁を逃すなど流れをつかめなかった。（近藤哲也）

| 総社 | | 打安点 |
|---|---|---|
| ①56 | 浅野 | 400 |
| ⑥1 | 河合 | 300 |
| ④ | 長田 | 200 |
| ② | 柳井 | 320 |
| ⑤735 | 塚本 | 200 |
| ⑦13 | 安本 | 300 |
| ⑧ | 大西 | 200 |
| ③ | 国府 | 100 |
| H | 板野 | 000 |
| 9 | 片岡 | 100 |
| ⑨ | 小川 | 100 |
| 7H | 小橋 | 200 |
| | 計 | 2420 |

| 連島南 | | 打安点 |
|---|---|---|
| ⑧ | 相見 | 200 |
| ⑥ | 妹尾 | 210 |
| ① | 渡辺 | 211 |
| ② | 松藤琢 | 323 |
| ⑦ | 松藤颯 | 300 |
| ③ | 和田 | 300 |
| ⑤ | 宍戸 | 300 |
| ④ | 居福 | 100 |
| H | 糸川 | 110 |
| R4 | 田辺 | 100 |
| ⑨ | 山下颯 | 200 |
| | 計 | 2354 |

| | 振球犠盗失残併 |
|---|---|
| 総 | 5220070 |
| 連 | 3303340 |

#### 倉敷東完封負け

▽準決勝

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 倉敷東 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 連島南 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | × | 2 |

▽三塁打　松浦弘、山下颯

【評】連島南は右腕和田が散発3安打で完封。緩急巧みに打たせて取り、守備も無失策で支えた。攻撃は一回2死から内野安打で出塁した渡辺が二盗し、松藤颯の左前打で先制。二回も2死から山下颯、相見の連続長短打で1点。しぶとくつかんだ2点を守り切った。

倉敷東は三、六回の得点圏の走者をかえせず、妹尾の粘投をふいにした。（中原由華）

| 倉敷東 | | 打安点 |
|---|---|---|
| ⑧ | 松浦憲 | 200 |
| ④ | 武政 | 200 |
| ② | 中川 | 300 |
| ① | 妹尾 | 300 |
| ⑤ | 石丸 | 310 |
| ⑥ | 佐野 | 310 |
| ⑦ | 古田 | 300 |
| ③ | 松浦弘 | 210 |
| ⑨ | 中西 | 100 |
| | 計 | 2230 |

| 連島南 | | 打安点 |
|---|---|---|
| ⑧ | 相見 | 321 |
| ② | 妹尾 | 310 |
| ④ | 渡辺 | 320 |
| ③ | 松藤琢 | 200 |
| ⑦ | 松藤颯 | 311 |
| ① | 和田 | 310 |
| ⑥ | 宍戸 | 300 |
| ⑤ | 山下大 | 200 |
| ⑨ | 山下颯 | 110 |
| 9 | 田辺 | 000 |
| | 計 | 2382 |

| | 振球犠盗失残併 |
|---|---|
| 倉 | 3301141 |
| 連 | 3212060 |